

重誓寺報

第24号 平成25年3月発行

浄土真宗 本願寺派 (西本願寺) 重誓寺
じゅうせいじ

大阪市旭区中宮2丁目4番19号
電話・FAX 06(6951)0090

春は卒業と、新たな始まりの時期です。

それは別れであると共に、また新しい出会いの始まりでもあり、明るい将来に向かっての一步であります。

お寺にやってきた、盲導犬候補生のパドマも、いよいよ3月末でパピーの時期が終了し、訓練所での生活が始まります。この先は半年から一年の訓練を経て盲導犬として活躍するか、適さなければ新たなボランティアの方に引き取られることとなります。

一年少々を一緒に暮らしてきましたので、もちろん別れるのは辛いことですが、新たに活躍してくれる場があるということ、是非頑張ってくださいと応援しております。

私たちの生活には、出会いと別れが常に巡ってきます。親族や友人、またペットを亡くし見送らなければならないことも多々あります。この世に生まれてきた以上、別れが訪れるのは当然であり、それがいずれ自分自身にも巡って来ることを皆知っています。しかし、ついそれを見ないふりをし、遠ざけているのではないのでしょうか。なぜならその先が不安で、暗い世界を想像するからであります。

仏様は、光に包まれた明るい世界であり、また皆と出会える場があることを教えて下さっています。

私たちの人生が暗い卒業を迎えるのではなく、明るい新たな未来が待っていることを教えて下さる仏法にお出会いしていただき、有意義な人生を送って頂きたいと思えます。



親鸞聖人のご生涯

⑤ 立教開宗・弁円濟度

流罪を赦ゆるされた親鸞聖人は、師である法然聖人が往生されたことを知ります。

そこで京都に戻る望みをすて、「辺境の人たちにも念仏の教えを」という師の意思を引き継ぎ、関東の常陸ひたち（茨城県）へと向かわれます。京都ではまだ念仏への風当たりが強く、そのことへの刺激を避けられたこともあったようです。

下妻しもつま・小島おじま・稲田いなだの地に草庵を開き、そして五十二歳の時に「教行信証きょうぎょうしんしやう」の執筆を始められます。この年である元仁元（一二二四）年を浄土真宗りつきやうかいしゆうの年と定めています。



稲田の草庵（現、西念寺）

聖人は教えを受ける人々を「御同行おんどうぎやう」と呼び、念仏する人は師弟関係のない同じ仏弟子であると考えられました。

聖人の教えを受けける人が次第に増える、それに反感を持ち迫害しようとする者も出てきました。祈禱きとうやまじないをすすめる板敷山いたじきやまの山伏、弁円べんねんは何度も聖人を襲う画策をしますが、その機会を得られず、ついには聖人の草庵へと押しかけます。ところが恐れをなすどころか、全く動じない聖人の姿を見て、武器を捨て、聖人の弟子となり明法房みょうぼうぼうという法名をいただきます。

晩年、明法房の往生を聞いた親鸞聖人は、「うれしく候」と手紙に残されています。往生することは、死を悲しいだけで終わらず、仏の覚りを得ることであり、念仏者には浄土へと生まれ往く喜びの世界があることが示されています。



法座のご案内

重誓寺では毎月、二十日

(三、五、九、十一月は二十日、二十一日)

法座が勤まります。

勤行約三十分、法話約一時間

浄土真宗にとって一番大切なことが、
 仏法を聞くこと、いわゆる聴聞であります。
 皆様お誘い合わせの上、お参り下さい。

春季永代経法要

三月二十日(水)午後二時、七時

二十一日(木)午後二時

講師 味府 浩子 師

常例法座

四月二十日(土)午後二時、七時三十分

講師 藤岡 良治 師

宗祖親鸞聖人降誕会法要

五月二十日(月)午後二時、七時三十分

二十一日(火)午後二時

講師 高澤 正文 師

第27回

みんなで祝おう おしゃかさまのおたんじょう日

花まつりパレード

4月8日(月)

2時開会 4時解散
 (途中参加もできます)

4月8日は、おしゃかさまの
 おたんじょう日
 「花まつり」です。
 おしゃかさまを乗せた白い象を引き、
 パレードしてお祝いしましょう。
 プレゼントや、ちんどんやさんの
 ミニ演奏会もあります。



お近くの方は、どうぞお越し下さい。
 重誓寺でも、お彼岸頃より
 お釈迦様を安置しております。



帰敬式（おかみそり）を受けて

法名をいただきますように

本来、生前に帰敬式を受けて法名をいただくのが正式です。

帰敬式（おかみそり）とは、浄土真宗の門徒としての自覚をあらたにし、お念仏申す日暮を送ることを誓う、私たちにとつて最も大切な儀式です。帰敬式を受式されますと、ご門主さまより法名が授与されます。是非受式し、共にお念仏を喜ぶ人生を歩みましましょう。

本願寺では、毎日二回帰敬式が行われており、いつでも受式できます。

一緒に本願寺を参拝し、帰敬式を受けませんか？

日程…五月三十一日（金）

朝重誓寺を出発し、本願寺参拝
見学、昼食後、帰敬式、他

費用…帰敬式（一万円、未成年は五千円）
昼食・交通費（五千円程度）

内願（希望法名）は別途（二万円）

五月中頃までにお申し込み下さい。
（内願の場合は二ヶ月前締め切り）

カワセミ

美しい野鳥で、写真家にとつても絶好の被写体であります。

こんな美しい鳥は、山の清流などにしか居ないと思われませんが、実は城北公園の池にも住んでおり、天気の良い日には超望遠レンズを付けたカメラがずらりと並びます。止まらばらく待っていると枝に止まり、時には小魚を捕まえるために水に飛び込む姿も見ることができず。写真だけ



でいめるめ子にくで
すももだてをなは、は
のいけい眺様そ時な

重誓寺 HP <http://juseiji.net> E-mail info@juseiji.net

寺報はバックナンバーを含め、ホームページでご覧いただけます。

ご意見、ご質問等がありましたら、メールでもお寄せ下さい。